

# 2019 (令和元) 年度 定 時 総 会 資 料

1. 平成 30 年度 事業報告
2. 平成 30 年度 計算書類
  - 貸借対照表
  - 正味財産増減計算書
  - 財産目録
  - 財務諸表に対する注記
  - 附属明細書
  - 公益目的支出計画実施報告書
  - 監査報告書
3. 2019 年度 事業計画
4. 2019 年度 予算
  - 正味財産増減補正予算書
  - 収支補正予算書

日 時 2019 (令和元) 年 6 月 8 日 (土)  
場 所 神奈川大学 16 号館 セレストホール

一般社団法人 神奈川大学宮陵会

## 平成 30 年度 事業報告

### I 会員相互の連携強化、その他本会の目的達成に付随する事業

#### 1. 会員間の情報共有事業として、会誌「宮陵」第 67 号の発刊、「宮陵会報」第 106・107 号の発行 他広報事業

会誌「宮陵」第 67 号は、平成 30 年 4 月末に 66,500 部発刊し、5 月初旬に正会員（会費納入者）へ郵送した（発送数 59,616 件）。在学生の「宮陵会」の知名度の向上を目的として、準会員の 4 年次生の保護者宛にも 4,601 部郵送した。

「宮陵会報」第 106 号は、7 月末に 108,000 部発行し、会員（住所登録している者）に会費納入状況と会費納入振込用紙を同封して郵送した（発送数 106,262 件）。第 107 号は 12 月中旬に 107,000 部発行し、会員に「箱根駅伝応援ガイド」「神大スポーツ・文化振興賛助金募金」などの神奈川大学の発行物を同封して郵送した（発送数 105,530 件）。郵送費は、会誌・会報合わせて 27,905 千円であった。

#### 2. 会員の連携を深めるための事業

##### (1) 地域組織の活動に対する支援、助成

- ① 地域組織総会に本会役員が出席し、開催組織へ祝金を贈呈している。祝金総額は 2,040 千円、交通費は 2,354 千円で、地域組織の総会時に会員へ配付する資料等の発送に係る通信費等は 188 千円であった。
- ② 地域組織総会通信費助成（職域、同期・同好を除く）は 81 件で 5,557 千円。準会員地域組織総会参加費助成及び女性会員交流費助成は出席者一人につき 2 千円としており、それぞれ 17 件 376 千円、40 件 162 千円を助成した。

##### (2) ブロック会への支援

ブロック会開催地域組織への経費助成は 673 千円、ブロック内参加地域組織の旅費交通費の助成は一組織につき 60 千円（移動距離片道 200 km を超える場合は 70 千円）を限度としており、34 件で 1,451 千円を助成した。

また、ブロック会案内の印刷や発送作業等を本会事務局が協力、代行するなど、この事業を本会事務局が支援する体制を整えた。

##### (3) 地域組織のホームページ新設支援と情報ネットワークの構築推進

同サイト管理委託会社の変更に伴い、新たなマニュアルを作成し、地域組織へ送付。ホームページの新規立上げの追加募集、運営のバックアップを図った。

#### 3. 組織基盤確立のため、地域組織の設立・再建への支援及び設置承認の取消し

再建された地域組織は、「町田宮陵会（平成 30 年 12 月 16 日再建総会）」「川崎市宮陵会（平成 31 年 3 月 9 日再建総会）」の 2 組織。

#### 4. 準会員（在学生）に対する「宮陵会」広報活動の強化

神奈川大学で開講されている「共通教養科目」の共通テーマ科目『神奈川大学の歴史と建学の精神－大学と学生－』（1 年次担当：2 単位科目）において、本会に関する歴史等の講義（1 コマ）が行われた（平成 28 年度より継続）。

## 5. 新入生（準会員）への記念品贈呈

入学時に、記念品として特製クリアファイルを神奈川大学の資料に同封して贈呈した。

## 6. その他本会の目的達成に必要な事業

### 神奈川大学教育研究奨励助成事業

神奈川大学の学術研究の進展を目的に、専任教員（含む、特任教員、特別助手、特別助教）のうち神奈川大学の学部卒業生及び大学院修了者を対象として助成申請を募集。本会事業委員会で審査の結果、申請のあった2件（工学部2件）へ計400千円を助成した。

## II 神奈川大学の進展と維持に必要な事業

### 1. 神奈川大学教育振興事業

#### (1) 神奈川大学事業協賛寄付等

##### ① ホームカミングデーへの協賛

神奈川大学が主催するホームカミングデー（10月7日（日）開催）への協賛については、予算額のとおり3,000千円を本会から学校法人神奈川大学（以下「法人」という。）へ寄付した。

##### ② 卒業祝賀行事の共催

平成30年度（平成31年3月）の卒業生に係る学部・研究科別の卒業祝賀会費用等については、神奈川大学及び神奈川大学後援会と分担し、予算額のとおり3,000千円を本会から法人へ寄付した。

##### ③ 陸上競技部駅伝報告会への協賛

神奈川大学が主催する陸上競技部駅伝報告会（1月15日（火）開催）への協賛については、300千円を本会から法人へ寄付した。

#### (2) 神奈川大学在学学生 課外活動等支援事業

##### ① 学生課外活動助成金 在学学生特別事業

在学学生が関わる神奈川大学の入学式・卒業式の野外イベント、サークル主催スポーツ大会・サークル活動並びに神大フェスタ・平塚祭を支援するため、795千円を助成した。

##### ② 学生課外活動助成金 体育振興事業

課外活動（公認団体）における卒業生指導者交通費援助等については、10団体へ402千円を助成した。

#### (3) 神奈川大学「教育振興基金」への指定寄付

神奈川大学教育振興基金規程第6条第1項に関する寄付

イ 奨学金寄付 第1号 予算額のとおり3,000千円を法人へ寄付した。

ロ 課外活動奨励 第2号及び第3号 予算額のとおり6,000千円を法人へ寄付した。

#### (4) 学校法人神奈川大学「米田吉盛教育奨学金」募金への指定寄付

6月9日（土）開催の本会定時社員総会で牧内良平理事長へ目録を贈呈し、予算額のとおり12,000千円を寄付した。

#### (5) 「神大スポーツ・文化振興会賛助金」の募集への協力

神奈川大学のクラブ・サークルに対する賛助金の募集は、平成26年12月から法人が「神大スポーツ・文化振興賛助金募金」を設置し総務部募金課が取り扱うこととなったため、本会は12月発行の「宮陵会報」第107号送付時にご案内を同封し、協力した。

(6) 法人総務部校友課への協力

本会会員データの収集と管理を担っている法人総務部校友課と月例会議を開催し、会員の住所データの取扱い等について協議するなど、神奈川大学との連携を密にしている。

2. 本会奨学金の給付・貸与事業

(1) 給付奨学金

学部学生 5 名及び大学院生 12 名に対し、総額 6,162,500 円を給付した。

なお、予算額 8,000 千円との差額 (1,837,500 円) については、法人への寄付とした。

(2) 特別給付奨学金 (課外活動支援特別給付金)

「神奈川大学指定強化部制度」第 1 種・第 2 種指定強化部に所属し優れた能力を有する学生を対象とし、学費等を 4 年間にわたり給付する本会独自の制度で、計 11 名に対して 9,000 千円を給付した。

(3) 貸与奨学金

平成 29 年 4 月 1 日以降、新規貸与は停止した。

これまでに貸与した貸付金の回収については、在學生は神奈川大学が、卒業生は本部事務局において継続中。

Ⅲ 本会本部関係

1. 宮陵会設立 80 周年記念事業

(1) 設立 80 周年記念式典・祝賀会の開催

平成 30 年 6 月 9 日 (土)、ご来賓、代議員 (社員) など約 210 名のご出席をいただき、午後 2 時より記念式典 (16 号館セレストホール)、写真撮影の後、午後 3 時 45 分より記念祝賀会 (2 号館地下演習室) が挙行された。

(2) 会報縮刷版の刊行

設立 80 周年記念出版として、「宮陵会報」第 85 号から第 105 号および平成 20 年 4 月から平成 30 年 3 月までに発行された「号外」を収録した「宮陵会報 (縮刷版)」を刊行した。

(3) 宮陵会 80 周年小史の編集

設立 80 周年記念出版として編纂し、2019 年 5 月末刊行予定。

2. 本部関係会議

(1) 平成 30 年度定時社員総会の開催

平成 30 年 6 月 9 日 (土)、横浜キャンパスにおいて開催され、平成 29 年度決算が承認された。

社員総数 181 名 (開催日時点) : 出席 101 名、議決権行使 15 名、委任状 16 名

(2) 理事会の開催

平成 30 年 5 月、7 月、9 月、12 月、平成 31 年 2 月、3 月の計 6 回開催され、精力的に審議が行われた。

(3) 各種委員会 (総務財政・事業・組織・女性・広報) の開催

理事会開催前及び必要に応じて随時開催され、活発な議論が展開された。特に、広報委員会については、会誌や会報の編集など定期的に開催された。

(4) 設立 80 周年記念事業特別委員会の開催

本会設立 80 周年記念式典・祝賀会の開催に向けて「式典等実施部門」を立ち上げ、検討が行

われた。

また、会報縮刷版および80周年記念誌の刊行に向けて「小史等編集出版部門」を立ち上げ、会議の開催並びに、執筆・編集が行われた。

(5) 代議員・役員選挙管理委員会の開催

2019・2020年度の代議員選挙、同年度の役員選挙に際し、代議員・役員選挙管理委員会が開催された。

(6) 代議員候補者推薦委員会の開催

2019・2020年度の代議員を選出する代議員選挙に際し、代議員候補者推薦委員会が開催された。

(7) 役員候補者推薦委員会の開催

2019・2020年度の役員（理事・監事）を選出する役員選挙に際し、役員候補者推薦委員会が開催された。

3. 宮陵会本部事務局 横浜キャンパス 30号館（宮陵会館）への移転準備

平成31年3月28日（木）、法人により横浜キャンパス30号館（宮陵会館）の竣工式・落成式が挙行され、4月3日に宮陵会本部事務局が移転した。

4. 代議員選挙の実施

2019・2020年度の代議員を選出する選挙の実施については、代議員定数200名に対して、推薦候補者数並びに立候補者数が代議員定数を超えなかったため、185名の代議員が選任された（代議員2名のご逝去により、2019年4月1日現在の代議員数は183名）。

5. 神奈川大学創立100周年記念事業への寄付準備

2028年に創立100周年を迎える神奈川大学への寄付の積立として1,000千円を積み立てた。

6. 財政基盤の確立

(1) 会費納入の促進

財政基盤確立のため、会費未納会員への納入案内を継続的に行い、会費の納入促進に努めた。また、「宮陵会報」第106号の送付時に、住所登録会員に対し会費納入状況と会費納入振込用紙を同封した。

(2) 事業の抜本的な見直しと合理化策の検討

事業の見直しと合理化のひとつとして、会誌・会報の編集、発刊スケジュール等についての検討を開始した。

7. その他

災害罹災地域組織へのお見舞い

宮陵会からのお見舞金を、罹災した地域組織へ渡した。

西日本豪雨	岡山県宮陵会、広島県宮陵会、愛媛県宮陵会
胆振東部地震	苫小牧宮陵会
台風19・21・22号	大阪府宮陵会、和歌山県宮陵会、京滋宮陵会

以上

平成30年度 宮陵会本部関係会議開催状況

期日	会名	内容
30.4.18	総務財政委員会	①平成29年度計算書類 ②平成29年度参考資料 ③平成30年度補正予算 ④事業報告・事業計画
20	監査	平成29年度監査
23	監査	平成29年度監査
	表彰委員会	平成30年度被表彰者の選考について
25	80周年特別委員会(小史部門)	①宮陵会報縮刷版の編集 ②80周年小史の進捗状況
5.10	事業委員会	①平成30年度委員会活動について ②平成30年度予算の執行について ③平成30年度教育研究奨励助成金の募集について ④平成30年度課外活動団体指導者への助成金取扱について ⑤全日本・箱根駅伝応援支援体制について ⑥準会員イベント企画について
18	80周年特別委員会(式典部門)	①ご案内発送数および出席申込み数 ②当日のプログラム ③各種委託先(手配関係) ④当日の役割分担等 ⑤式典当日の確認事項等
	理事会	①平成29年度事業報告及び決算に関する件 ②平成30年度補正予算に関する件 ③代議員定数に関する件 ④公益目的支出計画 特定寄附における使途内容変更に関する件 ⑤一般社団法人神奈川大学宮陵会表彰規程被表彰者推薦基準細則の改定に関する件 ⑥表彰規程に基づく被表彰者の決定に関する件 ⑦代議員候補者推薦委員会委員の任命に関する件 ⑧設立80周年記念事業特別委員会委員の選任に関する件
6.4	80周年特別委員会(式典部門)	式典・祝賀会の最終確認
9	定時総会	平成29年度の決算承認の件
21	事業委員会	①平成30年度委員会事業計画・スケジュールについて ②平成30年度予算の執行について ③平成30年度教育研究奨励助成金の募集について ④平成30年度課外活動団体指導者への助成金取扱について ⑤全日本・箱根駅伝応援支援体制について ⑥準会員イベント企画について
27	80周年特別委員会(小史部門)	80周年小史の進捗状況
7.3	代議員候補者推薦委員会	①委員長の互選について ②代議員候補者推薦の方法等について
4	代議員選挙管理委員会	①委員長の互選について ②代議員選挙の日程について
6	広報委員会	①「宮陵会報106号」について ②「宮陵会報107号」について
13	女性委員会	「浜松バスツアー」の申込状況等について
	理事会	①一般社団法人神奈川大学宮陵会表彰規程の改正に関する件 ②平成30年度教育研究奨励助成募集要領に関する件

期日	会名	内容
26	代議員候補者推薦委員会	①代議員推薦候補者の選出 ②代議員推薦候補者への依頼文・同意書等 ③今後の日程
30	女性委員会	「浜松バスツアー」の打合せ
8.24	代議員候補者推薦委員会	①代議員推薦候補者の選出 ②代議員推薦候補者への依頼文・同意書等 ③今後の日程
29	女性委員会	女性会員のつどい「浜松バスツアー」
9.5	事業委員会	①平成30年度教育研究奨励助成金の採用選考と推薦について ②箱根駅伝予選会応援支援体制について ③全日本大学駅伝の応援支援体制について ④準会員イベント企画について
7	80周年特別委員会(小史部門)	80周年小史の進捗状況
14	広報委員会	①「宮陵会報107号」について ②来年度の宮陵会報のあり方について
20	代議員候補者推薦委員会	①代議員候補者推薦同意書および辞退届の返信状況 ②今後の日程
21	理事会	平成30年度教育研究奨励助成金採用者に関する件
10.10	代議員選挙管理委員会	①「立候補届」受付件数(中間報告) ②代議員選挙スケジュール ③推薦候補者名簿の受領について
24	代議員候補者推薦委員会	①代議員推薦候補者最終報告 ②代議員選挙管理委員会委員長へ推薦候補者名簿提出 ③委員会開催報告書の提出
31	80周年特別委員会(小史部門)	80周年小史の進捗状況
11.12	事業委員会	①教育研究奨励助成金募集要領の一部改正案について ②準会員イベント企画について ③箱根駅伝応援支援体制について
22	80周年特別委員会(小史部門)	①80周年小史の進捗状況 ②目次ごとの内容・担当者について
12.7	理事会	①役員の数に関する件 ②一般社団法人神奈川大学宮陵会教育研究奨励助成募集要領の改正に関する件 ③地域組織再建の承認に関する件 ④地域組織名称変更の承認に関する件 ⑤『宮陵会ロゴマーク作製コンペ』の実施に関する件
31.1.16	広報委員会	「宮陵会誌68号」について
23	80周年特別委員会(小史部門)	①80周年小史の進捗状況 ②目次ごとの内容・担当者について
25	総務財政委員会	①2019年度事業計画および予算申請書 ②2019年度予算要求書 ③2019年度事業計画(案) ④2019年度正味財産増減予算書(案) ⑤2019年度収支予算書
2.2	理事会	①2019年度定時総会の開催に関する件 ②役員候補者推薦委員会委員の任命に関する件 ③「一般社団法人神奈川大学宮陵会ブロック会要領」の一部改正に関する件
4	役員候補者推薦委員会	①委員長の互選について ②役員推薦候補者選出の方法について

期日	会名	内容
20	80周年特別委員会(小史部門)	①80周年小史の進捗状況 ②印刷工程表(案)
22	役員候補者推薦委員会	①役員候補者の選出について ②今後のスケジュール
3.2	広報委員会	①「宮陵会誌68号」について ②宮陵会の広報活動に外部業者を使うことについて
	理事会	①「一般社団法人神奈川大学宮陵会貸与奨学金に対する貸倒基準」に基づく貸倒引当金の充当に関する件 ②職員の採用に関する件 ③2019年度事業計画及び予算に関する件 ④「一般社団法人神奈川大学宮陵会課外活動団体指導者への助成金取扱要領」に基づく指導者への助成金に関する件
4	役員選挙管理委員会	①「役員選挙の日程」について ②各種「文書・書式」等の加筆・修正および変更点 ③「想定される不備内容と取り扱い等」について
12	役員候補者推薦委員会	①役員候補者の選出について ②今後のスケジュール ③「推薦同意書」等の文書について ④「宮陵会活動経歴・抱負」(選挙公示用)について
18	80周年特別委員会(小史部門)	①80周年小史の進捗状況 ②入稿原稿等の確認



平成30年度 地域組織等総会開催状況

期日	地域組織	期日	地域組織
30.4.14	瀬谷・泉区	10.6	北陸ブロック会・石川県
	港南区	7	三十路
21	岡山県		吹奏楽部OB会
29	ラグビー一部OB会	13	岐阜県
5.13	津久井		社労士
19	札幌	20	旭川
	横浜北		工学部応用化学科同窓会
	秦野市		山形県庄内地区会
26	苫小牧	21	戸塚・栄区
	写真研究部OB会	27	室蘭
27	埼玉県		千葉県
6.16	陸上競技部OB会	11.3	神奈川県ブロック会
17	京滋		相模原
	学士山岳会		函館
20	箱根町		青森県
	神奈川大学学内		レスリング部OB会
23	近畿ブロック会・和歌山県	8	愛媛県大洲・喜多・八西地区会
	愛知みやも会	10	宮城県
	大阪府		新潟県
	保土ヶ谷・旭区		鹿児島県
	空手部OB会		沖縄県
	愛媛県宇和島地区会		卓球部OB会
24	三浦半島	17	東北ブロック会・山形県
30	茨城県		四国ブロック会・徳島県
	群馬		九州ブロック会・北九州
	群馬東毛		広島県
7.7	鳥取伯耆		ボクシング部OB会
8	兵庫県		硬式野球部OB会
12	会計人	23	岩手県
14	栃木県		宮崎県
	南足柄	24	中国ブロック会・島根県
	バスケットボール部OB会	25	神奈川区
21	福岡	12.1	同学会上海
27	帯広		柔道部OB・OG会
28	三重県	2	マンドリンアンサンブルOB会
	戸塚・栄区	16	町田
8.5	ヨット部OB会	31.1.3	香川県
19	佐賀県		平塚市
26	自動車工学研究部OB会	26	釧路
9.1	北海道ブロック会・北見		長崎
	秋田県	27	磯子区
	鳥取因幡	2.2	愛媛県
	大分県	8	横浜信用金庫
	クリエイティブメディック	10	茅ヶ崎・寒川
15	静岡西部	17	筑豊
22	高知県	23	熊本県
	秋田県鹿角地区会	3.5	珊瑚の会
29	奈良県	9	岡山県
	南区		川崎市
30	西多摩	15	佐世保
		27	川本工業

## 地 域 組 織 状 況 表

平成31年3月31日現在

地	域	職 域	同期・同好	備 考	
北海道ブロック	8	中 国	ブロック	6	30年度 再建組織 町田 川崎市
東 北	〃	四 国	〃	4	
甲信越	〃	九州・沖縄	〃	11	
北 陸	〃	海 外	〃	5	
関 東	〃	神奈川県	〃	19	
東 海	〃	東 京	〃	3	
近 畿	〃			5	
85		20	31		
合 計			136		

## 会 員 状 況

平成31年3月31日現在

会 員	人 数
全会員数	216,655
(内住所把握者)	(105,072)
(内正会員)	(56,737)
準会員数	18,071
合 計	234,726

※卒業生数は225,054人

会員数には物故者を含まない

このページに記載事項はありません

# 貸借対照表

平成31年3月31日現在

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増減
<b>I 資産の部</b>			
1. 流動資産			
現金	364,829	292,162	72,667
普通預金	42,887,228	45,910,997	△ 3,023,769
振替貯金	301,758	207,272	94,486
定期預金	252,000,000	250,000,000	2,000,000
未収金	78,078	79,787	△ 1,709
貸付金	2,310,800	7,633,300	△ 5,322,500
貸倒引当金	△ 813,000	△ 1,811,500	998,500
流動資産合計	297,129,693	302,312,018	△ 5,182,325
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	3,000,000	3,000,000	0
基本財産合計	3,000,000	3,000,000	0
(2) 特定資産			
奨学基金積立資産	10,000	10,000	0
設立80周年記念事業積立資産	0	10,000,000	△ 10,000,000
神奈川大学創立100周年積立資産	1,000,000	0	1,000,000
退職給付引当預金	2,563,068	2,163,050	400,018
特定資産合計	3,573,068	12,173,050	△ 8,599,982
固定資産合計	6,573,068	15,173,050	△ 8,599,982
資産合計	303,702,761	317,485,068	△ 13,782,307
<b>II 負債の部</b>			
1. 流動負債			
未払金	698,138	585,011	113,127
前受会費	36,000	36,000	0
預り金	311,808	306,431	5,377
流動負債合計	1,045,946	927,442	118,504
2. 固定負債			
退職給付引当金	2,563,068	2,163,050	400,018
固定負債合計	2,563,068	2,163,050	400,018
負債合計	3,609,014	3,090,492	518,522
<b>III 正味財産の部</b>			
1. 指定正味財産			
指定正味財産合計			
(うち基本財産への充当額)			
(うち特定資産への充当額)			
2. 一般正味財産			
一般正味財産合計	300,093,747	314,394,576	△ 14,300,829
(うち基本財産への充当額)	(3,000,000)	(3,000,000)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(1,010,000)	(10,010,000)	(△ 9,000,000)
正味財産合計	300,093,747	314,394,576	△ 14,300,829
負債及び正味財産合計	303,702,761	317,485,068	△ 13,782,307

# 正味財産増減計算書

平成30年4月1日から平成31年3月31日まで

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 財産運用益	963	1,665	△ 702
基本財産受取利息	255	255	0
特定資産受取利息	708	1,410	△ 702
② 受取会費	120,087,000	119,432,000	655,000
正準会費	7,307,000	8,272,000	△ 965,000
職員収會費	112,780,000	111,160,000	1,620,000
③ 雑収益	987,765	778,347	209,418
受雑取利息	53,261	10,835	42,426
雑取収益	934,504	767,512	166,992
経常収益計	121,075,728	120,212,012	863,716
(2) 経常費用			
① 事業費			
給退職福利会旅通消印慶賃諸支支支給委貸雜	8,232,826	7,957,967	274,859
職給利會通消印慶賃諸支支支給委貸雜	200,009	9	200,000
福利厚議交運通搬	1,300,262	1,258,386	41,876
旅通消印慶賃諸支支支給委貸雜	214,418	601,256	△ 386,838
通信運搬	2,818,190	5,446,782	△ 2,628,592
消耗什器備品	28,467,762	27,241,803	1,225,959
印刷製交借謝負助寄獎託	1,439,060	1,492,840	△ 53,780
印刷製交借謝負助寄獎託	7,547,310	6,701,400	845,910
印刷製交借謝負助寄獎託	2,090,068	2,232,252	△ 142,184
印刷製交借謝負助寄獎託	224,856	224,856	0
印刷製交借謝負助寄獎託	454,343	367,520	86,823
印刷製交借謝負助寄獎託	6,300,000	6,300,000	0
印刷製交借謝負助寄獎託	10,225,655	11,039,985	△ 814,330
印刷製交借謝負助寄獎託	22,837,500	23,360,000	△ 522,500
印刷製交借謝負助寄獎託	15,162,500	17,640,000	△ 2,477,500
印刷製交借謝負助寄獎託	1,071,778	865,525	206,253
印刷製交借謝負助寄獎託	0	887,500	△ 887,500
印刷製交借謝負助寄獎託	14,644	108,680	△ 94,036
事業費計	108,601,181	113,726,761	△ 5,125,580
② 管理費			
給臨時職福利會通消印慶賃諸支支支給委貸雜	8,232,826	7,957,967	274,859
給臨時職福利會通消印慶賃諸支支支給委貸雜	167,650	171,090	△ 3,440
給臨時職福利會通消印慶賃諸支支支給委貸雜	200,009	9	200,000
給臨時職福利會通消印慶賃諸支支支給委貸雜	1,300,262	1,258,387	41,875
給臨時職福利會通消印慶賃諸支支支給委貸雜	763,864	1,399,465	△ 635,601
給臨時職福利會通消印慶賃諸支支支給委貸雜	3,958,862	3,726,142	232,720
給臨時職福利會通消印慶賃諸支支支給委貸雜	610,559	791,913	△ 181,354
給臨時職福利會通消印慶賃諸支支支給委貸雜	23,436	79,585	△ 56,149
給臨時職福利會通消印慶賃諸支支支給委貸雜	698,734	476,276	222,458
給臨時職福利會通消印慶賃諸支支支給委貸雜	851,363	1,041,021	△ 189,658
給臨時職福利會通消印慶賃諸支支支給委貸雜	1,962,554	868,266	1,094,288
給臨時職福利會通消印慶賃諸支支支給委貸雜	224,856	224,856	0
給臨時職福利會通消印慶賃諸支支支給委貸雜	368,940	368,940	0
給臨時職福利會通消印慶賃諸支支支給委貸雜	1,012,500	958,500	54,000
給臨時職福利會通消印慶賃諸支支支給委貸雜	238,294	685,239	△ 446,945
管理費計	20,614,709	20,007,656	607,053
経常費用計	129,215,890	133,734,417	△ 4,518,527
当期経常増減額	△ 8,140,162	△ 13,522,405	5,382,243
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計			
(2) 経常外費用			
80周年記念事業費	6,160,667	0	6,160,667
経常外費用計	6,160,667	0	6,160,667
当期経常外増減額	△ 6,160,667	0	△ 6,160,667
当期一般正味財産増減額	△ 14,300,829	△ 13,522,405	△ 778,424
一般正味財産期首残高	314,394,576	327,916,981	△ 13,522,405
一般正味財産期末残高	300,093,747	314,394,576	△ 14,300,829
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額			
指定正味財産期首残高			
指定正味財産期末残高			
III 正味財産期末残高	300,093,747	314,394,576	△ 14,300,829

# 財 産 目 録

平成 31 年 3 月 31 日 現在

(単位：円)

科 目	金 額	備 考
I. 資産の部		
1. 流動資産		
現金預金	295,553,815	
現 金	364,829	
普通預金	42,887,228	
横浜銀行	2,172,314	
横浜信用金庫	30,054,687	
横浜信用金庫	10,522,879	
みずほ銀行	101,153	
湘南信用金庫	36,195	
振替貯金	301,758	
横浜貯金事務センター 00260-6-9751	301,758	
定期預金	252,000,000	
横浜銀行	50,000,000	
横浜信用金庫	70,000,000	
みずほ銀行	62,000,000	
湘南信用金庫	70,000,000	
未収金	78,078	
校友VISAカード提携手数料 (平成30年9月16日～平成31年3月15日)	78,078	
貸付金	2,310,800	
貸与奨学金 25名	2,310,800	
貸倒引当金	△ 813,000	
貸付金(貸与奨学金)に対する回収不能見込み額	△ 813,000	
流動資産合計	297,129,693	
2. 固定資産		
基本財産	3,000,000	
定期預金	3,000,000	
横浜銀行	3,000,000	
六角橋支店	1569831	
特定資産	3,573,068	
奨学基金積立資産	10,000	
出資金(横浜信用金庫)	10,000	
神奈川大学創立100周年記念事業積立資産	1,000,000	
定期預金	1,000,000	
横浜銀行	1,000,000	
六角橋支店	5062341	
退職給付引当預金	2,563,068	
普通預金	2,563,068	
横浜信用金庫	2,563,068	
六角橋支店	0337894	
固定資産合計	6,573,068	
資産合計	303,702,761	

(単位：円)

科 目	金 額	備 考
II. 負債の部		
1. 流動負債		
未払金	698,138	
給与手当(3月残業手当)	222,911	
福利厚生費(2・3月社会保険料)	327,945	
旅費交通費(業務交通費等)	3,160	
通信運搬費(宅配便)	8,208	
通信運搬費(料金受取人払郵便)	3,007	
通信運搬費(電話代)	7,308	
消耗品費(手提げ袋)	66,560	
印刷製本費(コピー料金)	22,643	
賃借料(給茶機以外料)	10,476	
委託費(HP業務委託費)	25,920	
前受会費	36,000	
正会員会費(9名)	36,000	
預り金	311,808	
職員 源泉税1~3月分	80,580	
" 社会保険料	209,787	
報酬源泉税	21,441	
流動負債合計	1,045,946	
2. 固定負債		
退職給付引当金	2,563,068	職員に対する退職給付を引当
固定負債合計	2,563,068	
負債合計	3,609,014	
正味財産	300,093,747	

## 財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

- (1) 有価証券の評価基準及び評価方法  
満期保有目的の債券 償却原価法によっています。
- (2) 固定資産の償却方法  
有形固定資産 定額法によっています。
- (3) 引当金の計上基準  
貸倒引当金 貸付金（貸与奨学金）に対する貸倒れに備えるため、回収不能見込額を計上しています。  
退職給付引当金 職員の退職給付の支給に備えるため、期末自己都合要支給額に相当する金額を計上しています。
- (4) 消費税等の会計処理  
消費税等の会計処理は、税込方式によっています。

2. 会計方針の変更

該当事項はありません。

3. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりです。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	3,000,000			3,000,000
特定資産				
奨学基金積立資産	10,000			10,000
設立80周年記念事業積立資産	10,000,000		10,000,000	0
神奈川大学創立100周年記念事業積立資産	0	1,000,000		1,000,000
退職給付引当預金	2,163,050	400,018		2,563,068
合計	15,173,050	1,400,018	10,000,000	6,573,068

4. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりです。

(単位：円)

科 目	当期末残高	うち指定正味財産からの充当額	うち一般正味財産からの充当額	うち負債に対応する額
基本財産				
定期預金	3,000,000		(3,000,000)	
特定資産				
奨学基金積立資産	10,000		(10,000)	
神奈川大学創立100周年記念事業積立資産	1,000,000		(1,000,000)	
退職給付引当預金	2,563,068			(2,563,068)
合計	6,573,068		4,010,000	2,563,068

5. 担保に供している資産

該当事項はありません。

6. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

該当事項はありません。

7. 債権の債権金額と当期末残高

債権の金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高は、次のとおりです。

科 目	債権金額	貸倒引当金	債権の当期末残高
貸 付 金	2,310,800	813,000	1,497,800

8. 保証債務等の偶発債務

該当事項はありません。

9. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

該当事項はありません。

10. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

該当事項はありません。

11. 関連当事者との取引の内容

該当事項はありません。

12. 重要な後発事象

該当事項はありません。

13. その他

実施事業資産

該当事項はありません。



## 附属明細書

### 1. 基本財産及び特定資産の明細

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	3,000,000			3,000,000
特定資産				
奨学基金積立資産	10,000			10,000
設立80周年記念 事業積立資産	10,000,000		10,000,000	0
神奈川大学創立100周年 記念事業積立資産	0	1,000,000		1,000,000
退職給付引当預金	2,163,050	400,018		2,563,068
合計	15,173,050	1,400,018	10,000,000	6,573,068

### 2. 引当金の明細

(単位：円)

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額		当期末残高
			目的使用	その他	
貸倒引当金	1,811,500		998,500		813,000
退職給付引当金	2,163,050	400,018			2,563,068
合計	3,974,550	400,018			3,376,068

(注) 貸倒引当金目的使用額998,500円は、回収可能性のない貸与奨学金9件について貸倒れ処理をし  
これと直接に充当したものです。

平成31年6月 日

神奈川県知事

黒岩 祐治 殿

法人の名称 一般社団法人神奈川大学宮陵会

代表者の氏名 大場 憲治

公益目的支出計画実施報告書等の提出について

一般社団法人及び一般財団法人に関する法律及び公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律第127条第3項の規定により、別紙のとおり平成30年度（平成30年4月1日から平成31年3月31日まで）の公益目的支出計画実施報告書等を提出いたします。

【別紙1：法人の基本情報】

法人コード	A017548
-------	---------

1. 基本情報

フリガナ	イッパンシャダンホウジンカナガワダイガクキュウリョウカイ			
法人の名称	一般社団法人神奈川大学宮陵会			
主たる事務所の住所及び連絡先				
住所	郵便番号	都道府県名	市区町村丁番地等	補足住所
	221-0802	神奈川県	横浜市神奈川区六角橋3丁目27番1号	
代表電話番号	045-481-5661	内線	2452	FAX番号 045-413-0791
代表電子メールアドレス	kyuryou-jimu@kanagawa-u.ac.jp			
ホームページの有無	有			
ホームページアドレス	<a href="http://www.kanagawa-u.ac.jp/community/organization/kyuryokai/index.html">http://www.kanagawa-u.ac.jp/community/organization/kyuryokai/index.html</a>			
代表者の氏名	大場 憲治			
事業年度	04 月 01 日～ 03 月 31 日			
事業の概要	神奈川大学の同窓会組織として、会員相互の親睦を図り、会員の協力のもとに、大学の教育と研究の助成及びその進展、維持後援を図るための事業を行う。			

【別紙2:公益目的支出計画実施報告書】

2. 公益目的支出計画実施報告書

【平成30年度(平成30年4月1日から平成31年3月31日まで)の概要】

1. 公益目的財産額	393,417,784 円
2. 当該事業年度の公益目的収支差額(①+②-③)	287,000,000 円
①前事業年度末日の公益目的収支差額	243,000,000 円
②当該事業年度の公益目的支出の額	44,000,000 円
③当該事業年度の実施事業収入の額	0 円
3. 当該事業年度末日の公益目的財産残額	106,417,784 円
4. 2の欄に記載した額が計画に記載した見込み額と異なる場合、その概要及び理由 <sup>注</sup>	

注:詳細は、別紙様式に個別の実施事業等ごとに記載してください。

【公益目的支出計画の状況】

公益目的支出計画の 完了予定事業年度の末日	①. 計画上の完了見込み	平成34年3月31日
	②. ①より早まる見込みの場合	

	前事業年度		当該事業年度		翌事業年度
	計画	実績	計画	実績	計画
公益目的財産額	393,417,784 円	393,417,784 円	393,417,784 円	393,417,784 円	393,417,784 円
公益目的収支差額	245,000,000 円	243,000,000 円	294,000,000 円	287,000,000 円	343,000,000 円
公益目的支出の額	49,000,000 円	47,000,000 円	49,000,000 円	44,000,000 円	49,000,000 円
実施事業収入の額	0 円	0 円	0 円	0 円	0 円
公益目的財産残額	148,417,784 円	150,417,784 円	99,417,784 円	106,417,784 円	50,417,784 円

※前事業年度及び当該事業年度の計画及び実績の額、翌事業年度の計画の額を記載してください。

## (1)[公益目的支出計画実施報告書]

## 【実施事業(公益目的事業)の状況等】

(事業単位ごとに作成してください。)

事業番号		事業の内容
公		

## (1) 計画記載事項

事業の概要	
① 当該事業に係る公益目的支出の見込額	円
② 当該事業に係る実施事業収入の見込額	円

## (2) 当該事業年度の実施状況

事業の実施状況について	
① 当該事業に係る公益目的支出の額	0 円
② 当該事業に係る実施事業収入の額	0 円
③ (①-②)の額	0 円
④ 当該事業に係る損益計算書の費用の額	0 円
⑤ 当該事業に係る損益計算書の収益の額	0 円
①及び②に記載した額が計画に記載した額と異なる場合、その内容及び理由 <sup>注1</sup>	

注1:この事業に係る公益目的支出の額等の変更が、公益目的支出計画全体の実施に影響を与えるか否かについても記載してください。

(3) 実施事業資産の状況等

番号 <sup>※2</sup>	資産の名称	時価評価資産の 算定日の時価	移行後に 取得した場合の 取得価額	前事業年度末日 の帳簿価額	当該事業年度 末日の帳簿価額	使用の状況
		円	円	円	円	
		円	円	円	円	

注2:算定日に有していた資産については、移行認可申請書(別表A公益目的財産額の算定)に記載した資産の番号(イ1、ロ2・a1・など)を記載してください。

【実施事業収入の額の算定について】

①「損益計算書の収益の額」に対応した②「実施事業収入の額」を記載し、その算定に当たっての考え方を記載してください。

損益計算書の科目	①損益計算書の 収益の額	②実施事業 収入の額	②の額の算定に当たっての考え方 <sup>注3</sup>
	円	円	
	円	円	
計	0円	0円	

注3:実施事業収入の額の算定の記載事項について、必要な説明書類を添付してください。

【公益目的支出の額の算定について】

①「損益計算書の費用の額」に対応した②「公益目的支出の額」を記載し、その算定に当たっての考え方を記載してください。

損益計算書の科目	①損益計算書の 費用の額	②公益目的 支出の額	②の額の算定に当たっての考え方 <sup>注4</sup>
	円	円	
	円	円	
計	0円	0円	

注4:①と②が同額である場合には、「科目」欄を「その他」として、まとめた額を①及び②欄に記載してもかまいません。

## (2)[公益目的支出計画実施報告書]

## 【実施事業(継続事業)の状況等】

(事業単位ごとに作成してください。)

事業番号		事業の内容
継	1	神奈川大学および神奈川大学大学院在学学生に対する奨学金の給付事業

## (1) 計画記載事項

事業の概要	
神奈川大学および神奈川大学大学院在学学生に対する奨学金の給付事業	
① 当該事業に係る公益目的支出の見込額	20,000,000 円
② 当該事業に係る実施事業収入の見込額	0 円

## (2) 当該事業年度の実施状況

事業の実施状況について	
神奈川大学および神奈川大学大学院在学学生に対する奨学金の給付事業	
学部生	5名 1,362,500円
大学院生	12名 4,800,000円
特別給付奨学生	11名 9,000,000円
① 当該事業に係る公益目的支出の額	15,162,500 円
② 当該事業に係る実施事業収入の額	0 円
③ (①-②)の額	15,162,500 円
④ 当該事業に係る損益計算書の費用の額	15,162,500 円
⑤ 当該事業に係る損益計算書の収益の額	0 円
①及び②に記載した額が計画に記載した額と異なる場合、その内容及び理由 <sup>注1</sup>	
1,837,500円／給付奨学金のうち、奨学金として給付されなかった金額を「寄附金」とした。 同額を公益目的支出計画「特定寄附金」に記載済み。 金額の変更が公益目的支出計画全体の実施に与える影響はありません。	

注1:この事業に係る公益目的支出の額等の変更が、公益目的支出計画全体の実施に影響を与えるか否かについても記載してください。

(3) 実施事業資産の状況等

番号 <sup>注2</sup>	資産の名称	時価評価資産の 算定日の時価	移行後に 取得した場合の 取得価額	前事業年度末日 の帳簿価額	当該事業年度 末日の帳簿価額	使用の状況
		円	円	円	円	
		円	円	円	円	

注2:算定日に有していた資産については、移行認可申請書(別表A公益目的財産額の算定)に記載した資産の番号(イ1、ロ2・・a1・など)を記載してください。

【実施事業収入の額の算定について】

①「損益計算書の収益の額」に対応した②「実施事業収入の額」を記載し、その算定に当たっての考え方を記載してください。

損益計算書の科目	①損益計算書の 収益の額	②実施事業 収入の額	②の額の算定に当たっての考え方 <sup>注3</sup>
	円	円	
	円	円	
計	0円	0円	

注3:実施事業収入の額の算定の記載事項について、必要な説明書類を添付してください。

【公益目的支出の額の算定について】

①「損益計算書の費用の額」に対応した②「公益目的支出の額」を記載し、その算定に当たっての考え方を記載してください。

損益計算書の科目	①損益計算書の 費用の額	②公益目的 支出の額	②の額の算定に当たっての考え方 <sup>注4</sup>
給付奨学金	15,162,500円	15,162,500円	学部生 5名 1,362,500円 大学院生 12名 4,800,000円 特別給付奨学生 11名 9,000,000円
	円	円	
計	15,162,500円	15,162,500円	

注4:①と②が同額である場合には、「科目」欄を「その他」として、まとめた額を①及び②欄に記載してもかまいません。

## (3)[公益目的支出計画実施報告書]

## 【特定寄附の状況等】

(特定寄附ごとに作成してください。)

事業番号		寄附の内容
寄	1	学校法人神奈川大学にたいする継続的寄附

## (1) 計画記載事項

当該寄附の相手方	名称	学校法人 神奈川大学
	所在場所	神奈川県横浜市神奈川区六角橋3-27-1
寄附の実施予定時期及び必要な財源等について		
寄附予定時期 毎年7月頃 財源は会員からの会費収入をもって充てる		
① 当該寄附に係る公益目的支出の見込額		29,000,000 円

## (2) 当該事業年度の実施状況

当該寄附の相手方	名称	学校法人 神奈川大学
	所在場所	神奈川県横浜市神奈川区六角橋3-27-1
寄附の実施状況等について		
教育振興基金への寄附 9,000,000円(平成30年7月4日執行) 米田吉盛教育奨学金 12,000,000円(平成30年7月4日執行) ホームカミングデー協賛金 3,000,000円(平成30年10月12日執行) 卒業祝賀会協賛金 3,000,000円(平成31年3月22日執行) 給付奨学金(実施(継続)事業) 未執行額を寄附金へ振替 1,837,500円		
① 当該寄附に係る公益目的支出の額		28,837,500 円
② 当該寄附に係る損益計算書の費用の額		28,837,500 円
公益目的支出計画記載事項(実施時期や支出の見込額と実績の額など)の変更の内容及び理由①に記載した額が計画に記載した額と異なる場合、その内容及び理由 <sup>注1</sup>		
1,837,500円/実施(継続)事業、給付奨学金のうち、奨学金として給付されなかった金額を「寄附金」とした。 この金額変更が公益目的支出計画に与える影響はありません。		

注1:この寄附に係る公益目的支出の額の変更が、公益目的支出計画全体の実施に影響を与えるか否かについても記載してください。



(3) 当該寄附に係る時価評価資産の状況等

番号 <sup>注2</sup>	資産の名称	算定日の時価	前事業年度 末日の帳簿価額	当該事業年度 末日の帳簿価額	使用の状況
		円	円	円	
		円	円	円	

注2:時価評価資産のうち、当該寄附の対象としている資産を記載してください。

【公益目的支出の額の算定について】

①「損益計算書の費用の額」に対応した②「公益目的支出の額」を記載し、その算定に当たっての考え方を記載してください。

損益計算書の科目	①損益計算書の 費用の額	②公益目的 支出の額	②の額の算定に当たっての考え方 <sup>注3</sup>
支払寄付金	27,000,000 円	27,000,000 円	教育振興基金への寄附 9,000,000円(平成30年7月4日執行) 米田吉盛教育奨学金 12,000,000円(平成30年7月4日執行) ホームカミングデー協賛金 3,000,000円(平成30年10月12日執行) 卒業祝賀会協賛金 3,000,000円(平成31年3月22日執行)
支払寄付金	1,837,500 円	1,837,500 円	給付奨学金(実施(継続)事業) 未執行額を寄附金へ振替
計	28,837,500 円	28,837,500 円	

注3:①と②が同額である場合には、「科目」欄を「その他」として、まとめた額を①及び②欄に記載してもかまいません。

(4)〔公益目的支出計画実施報告書〕

【実施事業等会計で「共通」に区分された収益・費用について】

損益計算書の「実施事業等会計」において「共通」の会計区分を設けている場合、その収益・費用について記載してください。「共通」の会計区分を設けていない場合は、本表の作成は不要です。

【実施事業収入の額の算定について】

①「損益計算書の収益の額」に対応した②「実施事業収入の額」を記載し、その算定に当たっての考え方を記載してください。

損益計算書の科目	①損益計算書の収益の額	②実施事業収入の額	②の額の算定に当たっての考え方 <sup>注1</sup>
	円	円	
	円	円	
計	0円	0円	

注1: 実施事業収入の額の算定の記載事項について、必要な説明書類を添付してください。

【公益目的支出の額の算定について】

①「損益計算書の費用の額」に対応した②「公益目的支出の額」を記載し、その算定に当たっての考え方を記載してください。

損益計算書の科目	①損益計算書の費用の額	②公益目的支出の額	②の額の算定に当たっての考え方 <sup>注2</sup>
	円	円	
	円	円	
計	0円	0円	

注2: ①と②が同額である場合には、「科目」欄を「その他」として、まとめた額を①及び②欄に記載してもかまいません。

別表A〔公益目的支出計画実施報告書〕

【公益目的支出計画実施期間中の収支の見込みについて】

(1) その他の主要な事業について

変更の内容及び公益目的支出計画の実施に対する影響等 <sup>注1</sup>
該当事項はありません。

注1: その他の主要な事業として、「公益目的支出計画実施期間中の収支の見込み」に記載した事業のうち、その事業の内容や実施方法に変更があった場合に、事業番号、変更の内容、その理由及び公益目的支出計画の実施に対する影響を記載してください。また、新たにその他の主要な事業を開始した場合は、その旨、当該事業の概要及び公益目的支出計画の実施に対する影響を記載してください。なお特に記載すべき内容がない場合はその旨記入してください。

(2) 資産の取得や処分、借入について

実施内容(計画の変更内容)及び公益目的支出計画の実施に対する影響等 <sup>注2</sup>
該当事項はありません。

注2: 「公益目的支出計画実施期間中の収支の見込み」の備考欄に記載した多額の借入や施設の更新、高額財産の取得・処分等の活動を実施した場合は、公益目的支出計画に与えた影響を記載してください。また、「公益目的支出計画実施期間中の収支の見込み」の備考欄に記載したもののうち、計画内容に変更があった場合に、変更の内容、その理由及び公益目的支出計画に対する影響を記載してください。また、「公益目的支出計画実施期間中の収支の見込み」の備考欄に記載したもので、法人全体の財務に大きな影響を与える活動を新たに予定する場合は、その内容、理由及び公益目的支出計画に対する影響を記載してください。なお特に記載すべき内容がない場合はその旨記載してください。

## 別表B〔公益目的支出計画実施報告書〕

## 【引当金等の明細】

## (1) 実施事業に係る引当金

番号	引当金の名称	期首残高	当期増加額	目的	当期減少額		事業		期末残高
					目的使用	その他	区分	番号	
		円	円		円	円			0円
		円	円		円	円			0円
		円	円		円	円			0円

## (2) (1)以外の引当金のうち、算定日において計上していたもの

番号	引当金の名称	期首残高	当期増加額	目的	当期減少額		期末残高
					目的使用	その他	
		円	円		円	円	0円
		円	円		円	円	0円

(3) 「その他支出又は保全が義務付けられているもの」としたもの<sup>注</sup>


番号	財産の名称	期首の価額	当期増加額	目的	当期減少額		期末の価額
					目的使用	その他	
		円	円		円	円	0円
		円	円		円	円	0円


注:算定日において、退職給付会計導入に伴う変更時差異の未処理額を公益目的財産額から控除した場合については、当該未処理額は記載不要です。なお特に記載すべき内容がない場合は空欄のままにしてください。


2019年4月22日

## 監査報告書

一般社団法人 神奈川大学宮陵会

監事 三島政俊 

監事 三嶋昭男 

監事 今田正紀 

平成30年度の事業報告、計算書類、これらの附属明細書及び公益目的支出計画実施報告書、並びにその他理事の職務執行の監査について、次のとおり報告します。

### 1 監査の方法及びその内容

監事間の協議により、監査方針の定めに従って監査を実施しました。すなわち、理事会その他の重要な会議に出席し、会計帳簿、会計書類、重要な決裁文書及び報告書を閲覧し、当法人の理事等から職務の執行状況等について報告を受け、また、随時説明を求めました。

### 2 監査の結果

- (1) 事業報告及びその附属明細書は法令及び定款に従い当法人の状況を正しく表示しています。
- (2) 理事の職務の遂行に関し、不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実はありません。
- (3) 計算書類とその附属明細書は当法人の財産及び損益の状況を全ての重要な点において適正に表示しています。
- (4) 公益目的支出計画実施報告書は法令及び定款に従い、当法人の公益目的支出計画の実施状況を正しく表示しています。

以上

## 2019年度事業計画

### I. 会員相互の連携強化、その他本会の目的達成に付随する事業

#### 1. 会員相互の情報共有のための事業

- (1) 会誌「宮陵」第68号の発刊。「宮陵会報」第108号・第109号の発行、他広報事業  
会誌は正会員のみ、会報は住所判明者へ送付予定

#### 2. 会員相互の連携を深めるための事業

- (1) 地域組織の活動に対する支援、助成

- ① イ. 地域組織総会出席時祝金
  - ロ. 出張者交通費
  - ハ. 資料発送等通信費
- ② イ. 地域組織総会通信費助成(職域、同期・同好を除く)
  - ロ. 地域組織設立周年行事経費の助成
  - ハ. 女性会員地域組織総会参加費助成(職域、同期・同好を除く)
- ニ. 準会員地域組織総会参加費助成(職域を除く)

- ③ 地域組織のホームページ新設及び運営の支援

- (2) ブロック会への支援

- ① ブロック会開催時の案内発送等の支援
- ② ブロック会開催地域組織の経費助成
- ③ ブロック内参加地域組織の旅費交通費の助成

#### 3. 組織基盤確立のための地域組織の設立・再建等の支援

- (1) 新たな地域組織の設立や休眠状態にある組織の再建支援  
(2) 基準に準拠した設置承認の取消し等

#### 4. 準会員(在学学生)に対する「宮陵会」広報活動の強化

- (1) 神奈川大学の共通教養科目の授業における本会の歴史等についての講義  
(2) 卒業年次生(4年次)への「会誌」郵送

#### 5. 新入生(準会員)への記念品贈呈

### II. 神奈川大学の進展と維持に必要な事業

#### 1. 神奈川大学教育振興事業

- (1) 神奈川大学事業協賛寄付等〔公益目的支出〕

- ① ホームカミングデーへの協賛等 3,000千円
- ② 卒業祝賀行事の共催 3,000千円
- ③ 陸上競技部駅伝報告会協賛 300千円(2019年度より公益目的支出)

(2) 神奈川大学在学学生課外活動等支援事業

① 学生課外活動助成金

- イ. 学生課外活動助成 競技大会参加費、卒業生指導者交通費等の助成
- ロ. 在学学生特別事業 在学学生が開催する講演会及びスポーツ大会の記念品提供  
(「宮陵会」名入りタオル等)

(3) 神奈川大学「教育振興基金」への指定寄付〔公益目的支出〕

① 給付奨学金 課外活動奨学金 3,000 千円

② 課外活動援助金 課外活動奨学金 6,000 千円

(4) 学校法人神奈川大学「米田吉盛教育奨学金」募金への指定寄付〔公益目的支出〕

12,000 千円

(5) 神奈川大学教育研究奨励助成事業

1,000 千円

神奈川大学の学術研究の進展を目的に、専任教員（含む、特任教員、特別助手、特別助教）のうち神奈川大学の学部卒業者及び大学院修了者を対象とした教育研究奨励助成金（1件あたりの助成上限金額 500 千円）

(6) 神奈川大学「神大スポーツ・文化振興賛助金募金」案内への協力

(7) 学校法人神奈川大学総務部校友課との連携

2. 本会奨学金の給付事業

(1) 給付奨学金〔公益目的支出〕

学部生 3,000 千円 経済的困窮者対象

大学院生 5,000 千円 学業成績優秀者対象

(2) 特別給付奨学金(課外活動支援特別給付金)〔公益目的支出〕

6,000 千円

Ⅲ. 本会本部関係

1. 本部関係会議

(1) 2019 年度定時総会の開催 2019 年 6 月 8 日(土)

(2) 理事会の開催 年 6 回以上 (5・6・7・9・11・2・3 月予定)

(3) 各種常任委員会の開催 (総務財政、組織、広報、事業、女性)

(4) 特別委員会の開催

設立 80 周年記念事業特別委員会(小史編纂部門)〔平成 28 年度からの継続〕

(5) その他委員会の開催

代議員・役員選挙管理委員会、役員候補者推薦委員会

## 2. 宮陵会設立 80 周年記念事業

宮陵会 80 周年小史の刊行（2019 年 5 月刊行予定）

## 3. 全国地域組織代表者会議の開催

神奈川大学ホームカミングデーの前日に開催予定（10 月中旬の土曜日開催予定）

## 4. 事業の抜本的な見直し

(1) 全国地域組織代表者会議の開催可否の検討とブロック会の活用

(2) 会誌、会報の発行に関する見直し（外注化、発行回数、発行時期、HP の活用等）

## 5. 役員選挙の実施

2019・2020 年度 役員選出の選挙実施

## 6. 「神奈川大学創立 100 周年記念募金」への協力

創立 100 周年（2028 年）を迎える神奈川大学への寄付金の積み立て

## 7. 財政基盤の確立

(1) 会費納入の促進

(2) 事業の抜本的な見直しをはじめとして、事業・経費の合理化策を検討する

## 8. 横浜キャンパス 30 号館・宮陵会館の運用

(1) 宮陵会地域組織総会開催時の会議室利用等に関する広報および運用開始

(2) 土曜日の開室運営体制の確立と広報および運用開始

## 9. 宮陵会ロゴマークの製作

(1) 準会員を対象に、宮陵会のロゴマークを募集（応募締切 4 月 30 日）

(2) 最優秀賞（1 点：副賞 5 万円）、優秀賞（2 点：副賞 2 万円）を決定し、6 月の定時総会にて表彰。ロゴマークは宮陵会からの発信物等に広く活用予定。

## 10. 本会事務局体制の強化

学校法人神奈川大学総務部校友課との連携・協力

以上

**正味財産増減補正予算書**  
2019年4月1日から2020年3月31日まで

(単位 円)

科 目	予算額	補正額	補正予算額	備考
<b>I 一般正味財産増減の部</b>				
<b>1. 経常増減の部</b>				
(1) 経常収益				
① 財産運用益	2,000	0	2,000	
① 基金財産受取利息	1,000		1,000	
② 特定資産受取利息	1,000		1,000	
② 受取会費	113,690,000	0	113,690,000	
① 正準会員会費	6,090,000		6,090,000	
② 雑受取利息	107,600,000		107,600,000	
③ 雑受取利息	380,000	0	380,000	
④ 雑受取利息	30,000		30,000	
⑤ 雑受取利息	350,000		350,000	
<b>経常収益計</b>	<b>114,072,000</b>	<b>0</b>	<b>114,072,000</b>	
(2) 経常費用				
① 事業費				
① 給料厚生費	8,760,000		8,760,000	
② 福利厚生費	1,500,000		1,500,000	
③ 旅費	1,405,000		1,405,000	
④ 通信費	7,550,000		7,550,000	
⑤ 消耗品費	35,240,000		35,240,000	
⑥ 印刷費	2,252,000		2,252,000	
⑦ 慶弔費	7,829,000		7,829,000	
⑧ 貸借料	2,100,000		2,100,000	
⑨ 諸支払金	246,000		246,000	
⑩ 支給委託費	600,000		600,000	
⑪ 雑費	6,300,000		6,300,000	
⑫ 雑費	12,100,000		12,100,000	
⑬ 雑費	21,000,000		21,000,000	
⑭ 雑費	14,000,000		14,000,000	
⑮ 雑費	4,110,000		4,110,000	
⑯ 雑費	250,000		250,000	
<b>事業費計</b>	<b>125,242,000</b>	<b>0</b>	<b>125,242,000</b>	
② 管理費				
① 臨時雇用賃金	8,760,000		8,760,000	
② 福利厚生費	700,000		700,000	
③ 旅費	1,500,000		1,500,000	
④ 通信費	2,300,000		2,300,000	
⑤ 消耗什器備品費	4,750,000		4,750,000	
⑥ 印刷費	1,075,000		1,075,000	
⑦ 慶弔費	200,000		200,000	
⑧ 貸借料	690,000		690,000	
⑨ 諸支払金	1,500,000		1,500,000	
⑩ 支給委託費	1,550,000		1,550,000	
⑪ 雑費	246,000		246,000	
⑫ 雑費	400,000		400,000	
⑬ 雑費	300,000		300,000	
⑭ 雑費	1,962,000		1,962,000	
⑮ 雑費	415,000		415,000	
<b>管理費計</b>	<b>26,348,000</b>	<b>0</b>	<b>26,348,000</b>	
<b>経常費用計</b>	<b>151,590,000</b>	<b>0</b>	<b>151,590,000</b>	
<b>当期経常増減額</b>	<b>△ 37,518,000</b>	<b>0</b>	<b>△ 37,518,000</b>	
<b>2. 経常外増減の部</b>				
(1) 経常外収益				
① 経常外収益計				
(2) 経常外費用				
① 80周年記念事業費	3,000,000		3,000,000	
② 移転費用	3,000,000		3,000,000	
③ 経常外費用計	6,000,000	0	6,000,000	
<b>当期経常外増減額</b>	<b>△ 6,000,000</b>	<b>0</b>	<b>△ 6,000,000</b>	
<b>当期一般正味財産増減額</b>	<b>△ 43,518,000</b>	<b>0</b>	<b>△ 43,518,000</b>	
<b>一般正味財産期首残高</b>	<b>259,764,576</b>	<b>40,329,171</b>	<b>300,093,747</b>	
<b>一般正味財産期末残高</b>	<b>216,246,576</b>	<b>40,329,171</b>	<b>256,575,747</b>	
<b>II 指定正味財産増減の部</b>				
① 受取寄付金				
① 当期指定正味財産増減額				
② 指定正味財産期首残高				
③ 指定正味財産期末残高				
<b>III 正味財産期末残高</b>	<b>216,246,576</b>	<b>40,329,171</b>	<b>256,575,747</b>	



# 収支補正予算書

2019年4月1日から2020年3月31日まで

(単位：円)

科 目	予算額	補正額	補正予算額	備考
<b>I 事業活動収支の部</b>				
<b>1 事業活動収入</b>				
① 財産運用収入	2,000		2,000	
② 会費収入	113,690,000		113,690,000	
正会員会費収入	6,090,000		6,090,000	
準会員会費収入	107,600,000		107,600,000	
③ 奨学金貸付金回収収入	500,000		500,000	
④ 雑収入	380,000		380,000	
<b>事業活動収入計</b>	<b>114,572,000</b>	<b>0</b>	<b>114,572,000</b>	
<b>2 事業活動支出</b>				
① 事業費支出	125,242,000	0	125,242,000	
給料手当支出	8,760,000		8,760,000	
福利厚生費支出	1,500,000		1,500,000	
会議費支出	1,405,000		1,405,000	
旅費交通費支出	7,550,000		7,550,000	
通信運搬費支出	35,240,000		35,240,000	
消耗品費支出	2,252,000		2,252,000	
印刷製本費支出	7,829,000		7,829,000	
慶弔費支出	2,100,000		2,100,000	
貸借料支出	246,000		246,000	
諸謝金支出	600,000		600,000	
支払負担金支出	6,300,000		6,300,000	
支払助成金支出	12,100,000		12,100,000	
支払寄付金支出	21,000,000		21,000,000	
給付奨学金支出	14,000,000		14,000,000	
委託費支出	4,110,000		4,110,000	
雑支出	250,000		250,000	
② 管理費支出	26,348,000	0	26,348,000	
給料手当支出	8,760,000		8,760,000	
臨時雇用賃金支出	700,000		700,000	
福利厚生費支出	1,500,000		1,500,000	
会議費支出	2,300,000		2,300,000	
旅費交通費支出	4,750,000		4,750,000	
通信運搬費支出	1,075,000		1,075,000	
消耗什器備品費支出	200,000		200,000	
消耗品費支出	690,000		690,000	
印刷製本費支出	1,500,000		1,500,000	
慶弔費支出	1,550,000		1,550,000	
貸借料支出	246,000		246,000	
保険料支出	400,000		400,000	
諸謝金支出	300,000		300,000	
委託費支出	1,962,000		1,962,000	
雑支出	415,000		415,000	
<b>事業活動支出計</b>	<b>151,590,000</b>	<b>0</b>	<b>151,590,000</b>	
<b>事業活動収支差額</b>	<b>△ 37,018,000</b>	<b>0</b>	<b>△ 37,018,000</b>	
<b>II 投資活動収支の部</b>				
<b>1 投資活動収入</b>				
① 特定資産取崩収入	0		0	
<b>投資活動収入計</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	
<b>2 投資活動支出</b>				
① 80周年記念事業費支出	3,000,000		3,000,000	
② 移転費支出	3,000,000		3,000,000	
③ 神奈川大学100周年積立金	20,000,000		20,000,000	
④ 貸付金減少額	500,000		500,000	
<b>投資活動支出計</b>	<b>26,500,000</b>	<b>0</b>	<b>26,500,000</b>	
<b>投資活動収支差額</b>	<b>△ 26,500,000</b>	<b>0</b>	<b>△ 26,500,000</b>	
<b>III 予備費支出</b>				
予備費支出	194,048,076	39,330,671	233,378,747	
<b>当期収支差額</b>	<b>△ 257,566,076</b>	<b>△ 39,330,671</b>	<b>△ 296,896,747</b>	
<b>前期繰越収支差額</b>	<b>257,566,076</b>	<b>39,330,671</b>	<b>296,896,747</b>	
<b>次期繰越収支差額</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	